

令和8年度（令和7年度実施）上越教育大学学校教育学部 入学者選抜方法の変更について（予告）－第1報－

令和6年3月
改訂 令和6年6月
上越教育大学

上越教育大学学校教育学部では、令和8年度（令和7年度実施）から、下記のとおり入学者選抜方法を変更しますのでお知らせします。

なお、本予告内容は、現時点のものであり、今後変更となる場合があるため、令和7年度に発行される令和8年度入学者選抜要項及び学生募集要項で必ず確認をしてください。

記

I 入学者選抜方法の概要（変更内容）

- 1 総合型選抜〔I型（※）及びII型〕（大学入学共通テストを課す）を新設
（※）I型は、新潟次世代教員養成プログラム
- 2 一般選抜（前期日程）の選抜方法の見直し

II 募集人数

- 1 総合型選抜
 - (1) I型 ……………（募集人員 10人）
 - (2) II型 ……………（募集人員 12人）
- 2 学校推薦型選抜 ……………（募集人員 50人）
- 3 一般選抜（分離分割方式）
 - (1) 前期日程 ……………（募集人員 60人）
 - (2) 後期日程 ……………（募集人員 28人）

III 入学者選抜の内容

- 1 総合型選抜（新設）
 - (1) I型（新潟次世代教員養成プログラム）

新潟県内で教職に就く強い意欲を持つ高校生であり、高大接続に係る「新潟次世代教員養成プログラム（前期プログラム）」受講者（修了者）を対象とします。
なお、大学入学共通テストを課します。

詳細は、決まり次第、公表します。
 - (2) II型
特定の教科に強みを持つ教員を目指す高校生を対象とします。
なお、大学入学共通テストを課します。

詳細は、決まり次第、公表します。

2 学校推薦型選抜（変更なし）

(1) 推薦要件

令和6年4月から令和7年3月までに高等学校等を卒業（修了）又は令和8年3月高等学校等を卒業（修了）見込みの者で、次の①から③までのすべてに該当し、かつ、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者とする。

なお、各出身学校長が推薦できる人数の制限は設けない。

- ① 出身学校長が、初等教育教員になるためにふさわしい意欲、資質、能力、適性等を有する者として、責任をもって推薦する者
- ② 令和8年度大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）を受験する者
- ③ 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者

(2) 入試方法

- ① 面接及び大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）の成績により入学者を選抜する。
- ② 面接は、次によるものとする。
 - ア 面接形式は、個別面接とする。
 - イ 面接は、3人の面接担当者で行う。
 - ウ 面接は、推薦書、自己推薦書の内容に加え、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価する。
- ③ 大学入学共通テストと面接の配点比率は、10：3とする。
配点内訳は、次のとおりとする。なお、地理歴史、公民及び理科の配点は、合計300点とする。

大学入学共通テスト								面接
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語 (英語)	情報	計	
200	100又は200	100 又は200	200	200	200	100	1000	300

(注1) 外国語の英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点(200点満点)とする。

(注2) リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点)を200点満点に換算したものを英語の得点とする。

- ④ 面接の成績が配点の50%未満の場合には、合格者とししない。

3 一般選抜

(1) 前期日程（変更あり）

- ① 大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）及び小論文の成績並びに面接の評価結果を総合して、入学者を選抜する。
- ② 小論文を課す。
- ③ 面接は、次によるものとする。
 - ア 面接形式は、受験者5人程度の集団面接とする。
 - イ 面接は、3人の面接担当者で行う。
 - ウ 個別質問、プレゼンテーション、集団討論を行う。
 - エ 面接は、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価する。
- ④ 大学入学共通テストと小論文の配点比率は、10：3とする。
配点内訳は、次のとおりとする。なお、地理歴史、公民及び理科の配点は、合計300点とする。

大学入学共通テスト								小論文	面接
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語 (英語)	情報	計		
200	100又は200		100 又は200	200	200	100	1000	300	段階評価とする

(注1) 外国語の英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点(200点満点)とする。

(注2) リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点)を200点満点に換算したものを英語の得点とする。

(2) 後期日程(変更なし)

- ① 大学入学共通テスト(6教科8科目又は7教科8科目)の成績及び面接の評価結果を総合して、入学者を選抜する。
- ② 面接は、次によるものとする。
 - ア 面接形式は、個別面接とする。
 - イ 面接は、3人の面接担当者で行う。
 - ウ 面接は、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価する。
- ③ 大学入学共通テストの配点内訳と面接の評価は、次のとおりとする。なお、地理歴史、公民及び理科の配点は、合計300点とする。

大学入学共通テスト								面接
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語 (英語)	情報	計	
200	100又は200		100 又は200	200	200	100	1000	段階評価とする

(注1) 外国語の英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点(200点満点)とする。

(注2) リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点)を200点満点に換算したものを英語の得点とする。

IV その他

- 1 入学者選抜に利用する大学入学共通テストの成績は令和8年度のものとする。
 なお、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目は、令和5年12月(改訂版)で予告の令和7年度(令和6年度実施)上越教育大学学校教育学部入学者選抜方法について(予告)によるものです。
- 2 所属するコース(領域)の決定は、本人の希望と1年次の成績に基づいて、2年次進級時に行う。